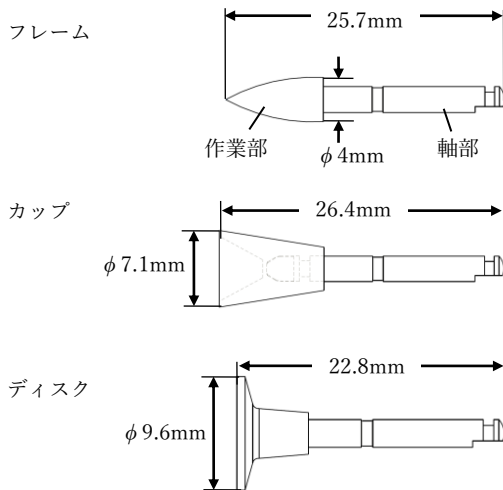


歯科材料 9 歯科用研削材料  
一般医療機器 歯科用ゴム製研磨材 70903000

## オペチワンステップ ポリッシャー

### 【形状・構造及び原理等】

本品は、フレーム、カップ及びディスクの3種類の作業部形状の製品から構成される。作業部には研磨材を含有しており、歯科用ハンドピース等に装着し、回転させて使用する。



軸部形式 ISO1797-1 形式1 φ2.35mm

原材料

作業部：シリコン（研磨材：ダイヤモンド砥粒）

軸部：真鍮（金メッキ）

### 【使用目的又は効果】

主に歯科用コンポジットレジンからなる被研磨物の研磨に用いる。

### 【使用方法等】

下記の研磨ステップに従って、補綴物等の形態修正及び荒研磨を行った後、本製品を歯科駆動装置、及び歯科用ハンドピース、又は歯科技工用回転機器に装着し、回転させて、ソフトタッチで断続的に補綴物等に押し付けて中研磨及び最終研磨を行う。

最大使用回転数 注水時：20,000回転/分以下  
注水なし：5,000回転/分以下

研磨ステップ	推奨品	
形態修正	咬合面	ブルーホワイトカーバートバー 12枚刃(別届出品)
	平滑面	ブルーホワイトダイヤモンドCRフィニッシング コンボファイブ(別届出品)
	隣接面	ポリッシング ストリップ スメディアム(別届出品)
荒研磨	咬合面	ブルーホワイトカーバートバー 30枚刃(別届出品) ブルーホワイトダイヤモンドCRフィニッシング コンボウルトラフィン(別届出品)
	平滑面	オペチワンディスク コース/ミディアム、フィン (別届出品)
	隣接面	オペチワンストリップ フィニッシング (別届出品) ブルーホワイトダイヤモンドCRフィニッシング コンボウルトラフィン(別届出品)
中研磨/最終研磨	オペチワンステップ ポリッシャー	

【使用方法に関する使用上の注意】

- 1) 本製品は未滅菌品のため、口腔内で使用する場合は滅菌を行うってから使用すること。
- 2) 最大使用回転数を超えた使用の場合には、破損してけがをすおそれがあるので、使用回転数を厳守すること。

- 3) コントラメーカーの指定に従ってシャンクを確実に奥まで挿入して、半チャックでないことを確認すること。
- 4) 予め患者の口腔外で回転させて、振れがないことを確認すること。
- 5) 折れたり曲がったりすることがあるので、無理な角度、過度の加圧での使用は避けること。

### 【使用上の注意】

- ・ 安全のために、保護めがねなどを使用すること。

### 【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・ 直射日光、水分、腐食性薬材及びその蒸気の暴露を避けて、外圧(物理的負荷)及び汚染を受けないように保管すること。

【有効期間】

- ・ 60ヶ月 [自己認証(製造元データ)による]  
使用期限は、包装に記載。

### 【保守・点検に係る事項】

1. 使用前・使用後の点検
  - ・ 破損、ヒビ、キズ、腐食等がないか確認すること。これらがある場合は、使用を中止すること。
  - ・ 使用後は、ハンドピースから取りはずして感染防止のため洗浄・消毒又は滅菌すること。
2. 洗浄
  - 1) 使用後は、目視で確認できる汚れ、血液や唾液等を器具からブラシ等を用いて温水や洗剤で取り除く。
  - 2) 確認して、まだ汚れが残っていれば、1)を繰り返して洗浄する。
  - 3) あるいは超音波洗浄器で洗浄する。
3. 消毒
  - 1) 汚れが除去されていることを確認後、プラスチック用の消毒剤を用いて薬液消毒を行う。
  - 2) 温水ですすぎ、乾かす。
4. 滅菌
  - 1) 高圧蒸気滅菌(134°C、3分間)を実施する。

【保守・点検に関する注意事項】

1. 洗浄、消毒、滅菌には、できるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると、塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
2. 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書に記載された使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、材質に影響を及ぼす事がある。
3. 滅菌中は、高圧蒸気滅菌器の金属部分に接触しないように注意すること。
4. 高温(134°C以上)での乾燥は、器具の材質に影響を与えるので、乾燥工程は高温で行わないこと。

### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者氏名：カポデンタルシステムズ株式会社  
連絡先：03-6866-7272  
製造業者：カー・ハーヴェ社 (KerrHawe SA)  
国名：スイス(Switzerland)